

工事要領・取扱説明書

製品名：電気瞬間湯沸器

型 式：EI-10,15,20,30,40N3

本製品を安全に正しく設置・ご利用していただくために事前に必ず本書をお読みいただき、十分に理解して下さい。

設置工事(試運転)後は本書をご使用になる方に必ずお渡し下さい。

本書はお読みになった後、いつでも使用できるように所定の場所に保管して下さい。



〒130-0002 東京都墨田区業平5-11-3 イトミックビル
TEL:03(3621)2121 (大代表) FAX:03(3621)2130
フロント課(修理依頼承り先)
TEL:03(3621)2161 (代表) FAX:03(3621)2163

安全上のご注意

本書にはお客様への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただく事項を記載しました。ご使用前に本書を必ずお読みになり、内容をよく理解された上で設置・ご使用下さい。

■ 警告表示の意味

本書では取り扱いを誤った場合などの危険の程度を、次の2つのレベルに分類しています。



警告

この表示の欄は、『死亡または重傷を負う可能性が想定される』内容です。



注意

この表示の欄は、『傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される』内容です。



△の記号は、注意(警告を含む)をうながす事項を示しています。
△の中に、具体的な注意内容が描かれています。
(左図の場合は高温注意を意味します。)



⊘の記号は、してはいけない行為(禁止行為)を示しています。
⊘の中や、近くに、具体的な禁止内容が描かれています。
(左図の場合は分解禁止を意味します。)



●の記号は、しなければならない行為(強制行為)を示しています。
●の中に、具体的な指示内容が描かれています。
(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け、という指示です。)

■ 重要事項:必ずお守りください(警告)

 警告	
	絶対に分解したり修理・改造を行わないで下さい。 発火、感電、やけど、漏水をしたり、異常動作をしてけがをすることがあります。
	給湯中とその直後は本体および配管部分は高温になっていますので、ふれないで下さい。やけどの危険があります。
	設置時以外は本体蓋を開けないで下さい。 感電、やけどの恐れがあります。
	本体近くにガス類や引火物を近づけたり保管しないで下さい。 発火の恐れがあります。
	本体の「漏電表示灯」や「故障表示灯」が点灯したら、すぐに使用禁止にしてご購入店またはメーカー（フロント課 TEL03-3621-2161）へご連絡下さい。

■ 重要事項:必ずお守り下さい(注意)

 注意	
	湯沸器本体及び配管に乗ったり、体重をかけたり、物を乗せたりしないで下さい。 落ちてけがをしたり漏水、故障の原因となります。
	水道(上水道)水以外の物を通水しないで下さい。爆発、発火、漏電、漏水、故障の原因 となります。水道水に添加物を混ぜることも同様の危険があります。
	凍結に注意して下さい。配管が破裂するおそれがあります。
	結露に注意して下さい。漏電および故障の原因となります。特に本体のそばでお湯を使用され る場合は、換気装置の設置など対策を施して下さい。
	本体は必ず垂直に設置して下さい。破裂、発火、故障の原因となります。
	製品は衛生的に作られていますが長期間のご使用によりタンク内に水アカがたまったり、配管材 料の劣化などにより水質が変わることがあります。飲用には使用しないで下さい。
	湯沸器本体を浴室内や流し台上などの湿度の高いところに設置しないで下さい。 漏電及び故障の原因となります。
	水管部はステンレス製、配管部は銅製です。使用する配管等は電蝕等を考慮して 選択して下さい。腐食により漏水・故障したり健康を害する場合があります。

目次

安全上のご注意

警告表示の意味	1
重要事項:必ずお守り下さい	2～3

目次

本書及びEI-N3について

本書について	5
EI-N3について	5
制御方法	5
各部名称	5

設置方法

壁面に設置する	6
蓋・電源引込口を開ける	6
EI-N3への配管	7
配線する	7
ブレーカーの動作確認	8
蓋を閉じる	8
動作確認をする	9

運転方法

前準備	10
運転(お湯の出し方)	10
終了(使い終わりの処理)	10
長期間お使いにならないとき	10

故障かな?というときには...

	11
--	----

故障の際は...

故障の確認	12
ご連絡の前に	12

日々のお手入れ

保守契約のお勧め	12
----------	----

仕様

動作条件	13
仕様	13
機種ごとの有効出湯能力	13

本書及びEI-N3について

■ 本書について

本書の適用範囲： EI-N3シリーズを設置・試運転、及び給湯の目的で利用される方を対象にしています。修理は専門業者へご依頼下さい。

■ EI-N3について

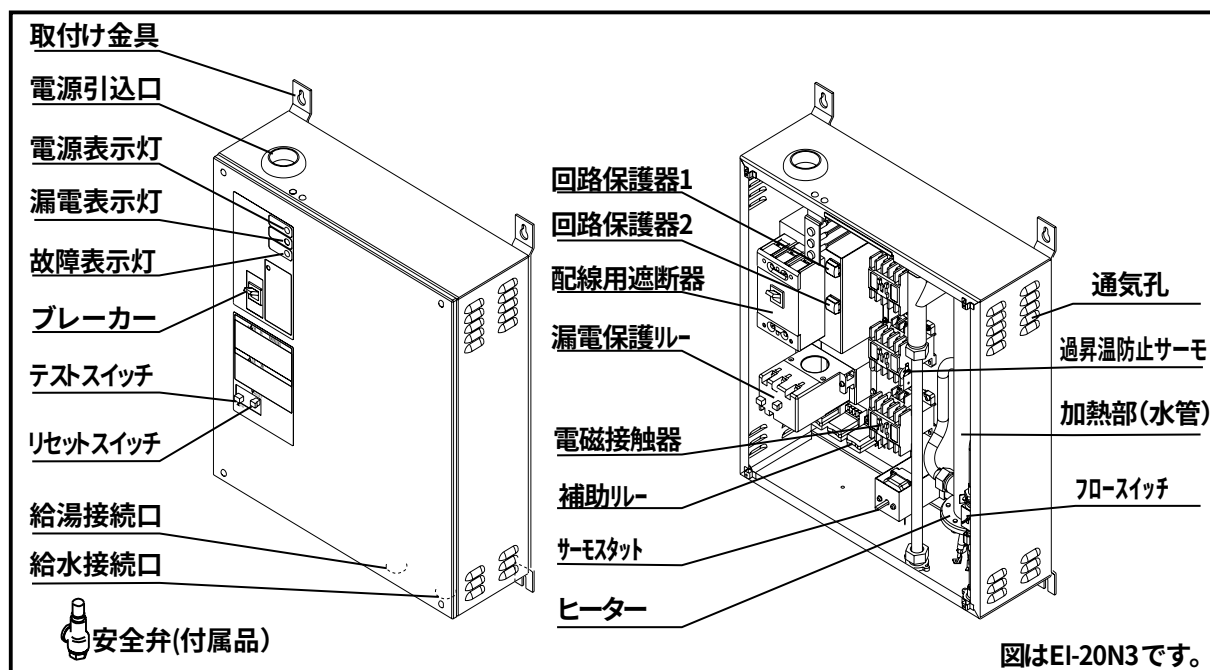
製品の主機能： 上水道を対象とした電気瞬間湯沸器です。サーモスタットによりヒーターを制御、水を加熱します。洗い物、シャワー(EI-20N3以上推奨)への給湯を目的に設計しておりますので、飲用には適しません。

能力の限界： 流量が能力を上回った場合、能力以上の昇温はできません。機器の選定・ご利用に当たっては機器能力にご注意下さい。
*P.13「EI-N3機種ごとの有効出湯能力」参照

■ 制御方法

*イミック電気瞬間湯沸器EI-N3シリーズは全機種サーモスタットにより湯温を制御します。
*流量が4ℓ/minを越すとヒーターへの通電を開始します。

■ 各部名称



設置方法

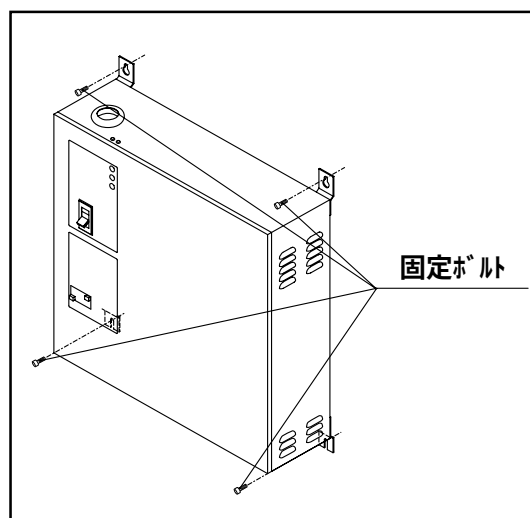
1. 壁面に設置する

⚠ 注意

- 石膏ボードなど強度が弱い壁には設置しないで下さい。落下の恐れがあります（LGS工法の間仕切り壁などに設置する場合は、間仕切りに補強を行って下さい）。
- 本体は必ず垂直な壁面（給水・給湯口が底面）に設置して下さい。それ以外は故障の原因となります。
- 左右及び底面にある通気孔をふさがないで下さい。故障や誤動作など機器異常の原因となります。
- 雰囲気温度0～40℃ 湿度10%～60%以内で凍結・結露しない場所に設置して下さい。漏電など故障の原因となります。

- ① 十分な強度を持つ壁へ固定ボルトやAYプラグ等で固定して下さい。

- ※ 本器は周囲の建築物及び可燃性の物品から火災予防上、定められた距離を確保して設置して下さい。
＜参考＞東京都火災予防条例第八条の離隔距離



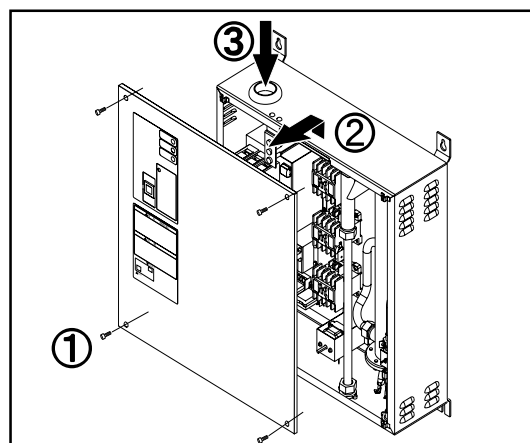
2. 蓋を開ける（電源引き込み口を開ける）

⚠ 注意

- 電源引き込み口を開ける際は、けがに十分注意して下さい。グロメットを外して電源穴を開けた後は切り欠きで電源コード被膜を傷つけての感電の恐れがありますので、必ずグロメットを装着して保護して下さい。

- ① 本体四隅にあるネジを外して下さい。
- ② 蓋を上へ1cmほど上げてから手前に引いて開けて下さい。
- ③ 膜付グロメットの膜に切り込みを入れ、電源コードを通して下さい。

（膜付グロメットの径はφ45ミリです。グロメットを外すとφ51ミリになります。）



3. EI-N3への配管

警告

- 必ず安全弁を取り付け、先端を大気開放し、排水の処理を行って下さい。安全弁は保温工事を行なって凍結の無い様にして下さい。破裂や漏水の原因となります。

注意

- 配管接続部の漏水防止にはシールテープをご使用下さい。
- 配管材は耐圧・耐熱性のあるものをご使用下さい。
- 安全弁の吹き出し処理配管(間接排水)を必ずとって下さい。
- 給水圧力は 0.1MPa ~0.4MPa 以内にして下さい。前記の圧力を超えると故障の原因となります。

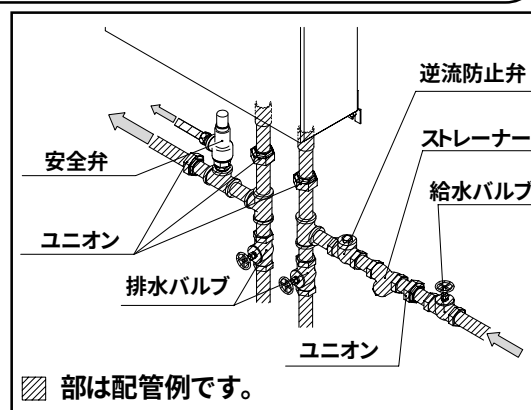
- ① 右図のように逆流防止弁、ストレーナー、安全弁、給水バルブ、排水バルブ、ユニオンを取り付けて下さい。

注1:設置・配管部分の床面は必ず防水・排水処理を行って下さい。

注2:配管部分は放熱によるロスを防ぐため保温施工を行って下さい。

注3:点検、修理、移設などのために配管中にユニオン等を入れ、本体を配管から分離しやすくして下さい。

注4:給湯側の配管距離は5m以内にして下さい。



4. 配線する

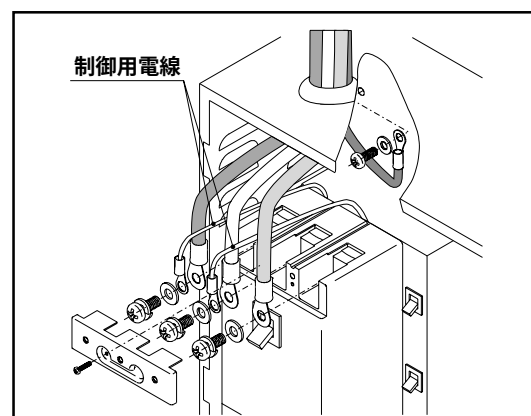
警告

- 一次側電源は必ずOFFにしておいて下さい。感電の恐れがあります。

注意

- 接地工事(D種接地工事以上)を必ず行って下さい。
- 結線部にゆるみがないようにして下さい。発火、感電の原因となります。
- 制御用電源の端子が図のように電源の端子の上になるように配線して下さい。図と違う配線をした場合、発熱・火災の原因となります。

- ① 一次側の電源をOFFにして下さい。
- ② ブレーカーをOFFにして下さい。
- ③ 右図のように配線して下さい。



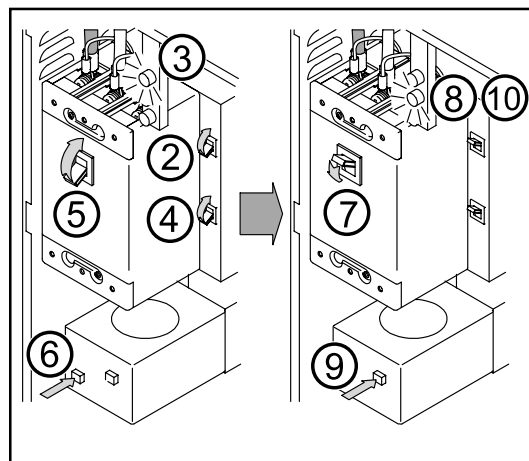
5. ブレーカーの動作確認



注意

●通電中は端子部に触らないで下さい。感電・短絡します。

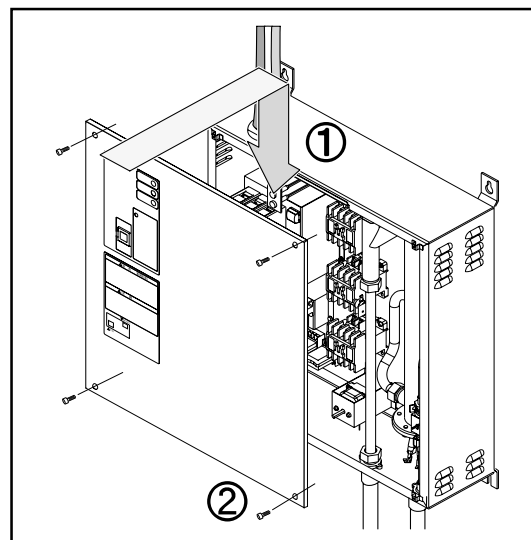
- ① 一次側の電源をONして下さい。
- ② 回路保護器1をONして下さい。
- ③ 電源表示灯が点灯している事を確認して下さい。
- ④ 回路保護器2をONして下さい。
- ⑤ ブレーカーをONして下さい。
- ⑥ テストスイッチを押して下さい。
- ⑦ ブレーカーがOFFになります。
- ⑧ 漏電表示灯が点灯します。
(⑦、⑧の通りにならない場合は配線が正しくされているかどうか確認して下さい。)
- ⑨ リセットスイッチを押して下さい。
- ⑩ 漏電表示灯が消灯します。



上記の通りに動作すれば、ブレーカーは正常に動作しています。

6. 蓋を閉じる

- ① 右図のように蓋を閉じて下さい。
- ② 底面のネジで固定して下さい。



7. 動作確認をする(試運転)

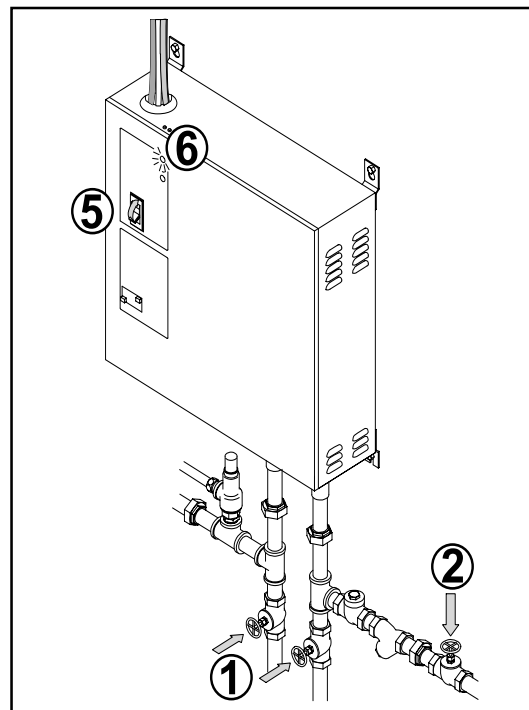


注意

●機器内部に通水する際、蛇口から完全に空気が出なくなるまで、機器内部や配管に通水して下さい。

- ① 排水バルブを閉め、蛇口を開けて下さい。
- ② 給水バルブを開けて蛇口から完全に空気が出なくなるまで、機器内部や配管に通水して下さい。
- ③ 蛇口を閉めて下さい
- ④ 配管部に水漏れがないか確認して下さい。
- ⑤ ブレーカーをONにして下さい。
- ⑥ 電源表示灯のみが点灯していることを確認して下さい。
- ⑦ 蛇口を開け温水が出ることを確認して下さい。
(配管距離によりお湯が出るまでやや時間がかかります。)
- ⑧ 蛇口を閉めて下さい。

以上で設置工事は終了です。



運転方法

- ※お使いになる場合は水道水と混合して適温にしてください必要があります。
- ※自動混合栓などで湯温を調整し、P.13「EI-N3機種ごとの有効出湯能力」を参考に湯量調節して下さい。
- ※EI-N3は自動混合栓を開け水が流れますと、特別な操作を必要とせず自動的に通電を開始します（給湯開始は機器内部の流量が4ℓ/minを越したときです。又、流量が4ℓ/minを下回ると通電を停止します）。
- ※EI-N3は能力の範囲で最高70℃のお湯を給湯いたします。

1. 前準備(初めて使う場合)

- ①分電盤及び機器のブレーカーをONにします。
(通常はONのまま)
 - ②自動混合栓など給湯側のバルブを閉じます。
 - ③給水バルブ(EI-N3一次側)を開にします。
- ここまでで事前準備は終了です。
(給水バルブの位置と操作方法は施工業者へお尋ね下さい。)

2. 運転(お湯の出し方)

- ①自動混合栓などをお好みの設定にあわせて蛇口を開けます。
- ②給湯側の流量が4ℓ/minを越すと自動的に給湯を開始します。

3. 終了(使い終わりの処理)

- ①蛇口を閉じます。
 - ②給湯を終了します。
- ※ヒーターへは通電されなくなります。
※常時通水を監視するため、操作回路へは一次側ブレーカーをOFFにしない限り通電し続けます。

4. 長期間お使いにならないとき

- ①分電盤及び機器の一次側ブレーカーをOFFにします。
- ②給水バルブを閉じます。

日々のお手入れ

■ ストレーナー掃除

給水(一次)側に止水バルブとストレーナーを必ず取り付けして下さい。
ストレーナーは定期的な清掃が必要です。
清掃方法・時期などは取付店にご相談下さい。(弊社保証外)

■ 保守契約のおすすめ

- 年一回定期点検を実施いたします。
- コンピューターにお客様情報を登録。故障時もスピーディーに対応。
- 詳しくは本書裏に記載の各サービス拠点へご相談下さい。

故障かな?というときには...

状 況	表 示 灯			チェックポイント	アドバイス
	電 源	漏 電	故 障		
お湯が 出ない または 出が悪い	○	●	●	・止水栓は開いていますか。 ・断水ではありませんか。 ・ストレーナーが詰まっていますか。 ・配管部分が凍結していませんか。 ・水圧が低すぎませんか	・閉じていたら、開いて下さい。 ・水道局へお問い合わせ下さい。 ・ストレーナーの清掃を行って下さい。 ・お買い上げ販売店へご相談下さい。 ・水道工事店等へご相談下さい。
お湯が 全く 沸かない	●	●	●	・停電していませんか。 ・分電盤のブレーカーが落ちていませんか。	・電気の復旧をお待ち下さい。 ・漏電、容量オーバーの可能性があります。電気工事業者をお呼び下さい。
	○	●	●	・配管が間違っていないか ・流量が少なすぎませんか。 ・ブレーカーがOFFになっていませんか。	・給湯と給水を間違えていないか工事店に確認して下さい。 ・機器側で流量4ℓ/min以上ないと始動しません。混合栓をもっと開く・設定温度を上げるなどの処置をして下さい。 ・ONにして下さい。
	○	○	●	・漏電しています。	・直ちに使用を中止し、弊社フロント課までご連絡下さい。
	○	●	○	・過昇温防止装置が働いています。	・弊社フロント課までご連絡下さい。
お湯が ぬるい	○	●	●	・水温が低すぎませんか。 ・流量が多すぎませんか。 ・混合栓をお使いの場合、給湯と給水の圧力のバランスはとれていますか。給湯側バルブは十分開いていますか。	・機器能力以上の出湯はできません。 ・機器能力以上の出湯はできません。 ・湯だけ(火傷に注意!)、水だけにして流れる勢いを比べて下さい。 ・お買いあげ販売店にご相談下さい。
熱湯が 出る	○	●	●	・混合栓をお使いの場合、混合栓が故障していませんか。	・サーモスタットあるいは電磁接触器の不良が考えられます。 ・お買い上げ販売店にご相談下さい。
汚れた お湯が 出る	○	●	●	・近くで断水や水道工事はありませんでしたか。 ・配管が腐食していませんか。	・水がきれいになるのをお待ち下さい。 ・いわゆる赤水が続く場合、建築業者や水道工事店等へご相談下さい。

表示灯の説明で ○は点灯している状態 ●は消灯している状態を示しています。

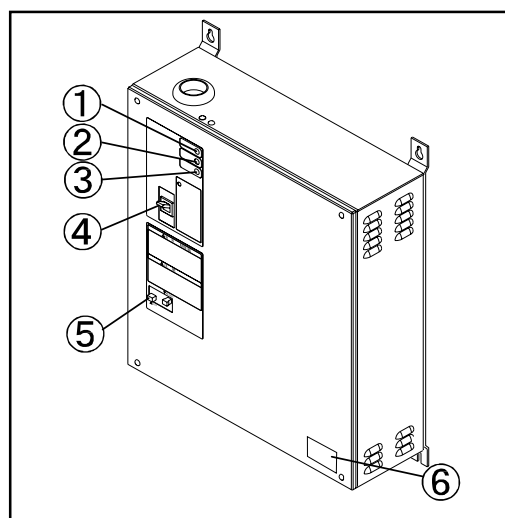
故障の際は...

故障時の対応策をおとり下さい

故障した場合、修理完了までの間機器は使用できません。給湯不能時の営業保証はいたしません。「故障＝営業停止」に至るような使い方はお避け下さい。予備機を設置するなど運用でカバーできる体制をお整え下さい。

■故障の確認

- ①電源表示灯：電気が供給されているときに点灯します。
- ②漏電表示灯：漏電したときに点灯します。
(修理依頼が必要です。弊社フロント課までご連絡下さい。)
- ③故障表示灯：故障したときに点灯します。
(修理依頼が必要です。弊社フロント課までご連絡下さい。)
- ④ブレーカー：使用するときはONにして下さい。右図がONの状態です。
- ⑤漏電保護器：月一回テストして下さい。
- ⑥保証票：故障時に即座に対応できるよう、下の保証票へ内容を書き写しておいて下さい。



■ご連絡いただく前に

ご連絡いただく前にご確認下さい。(事前書き込んでおくと、いざという時便利です。)

貴社ご担当者、連絡先、機器設置場所：

機器について：

- ①型番 ②電源・電力 ③製造番号 ④保証期限 ⑤点灯している表示灯の種類

保証票 GUARANTEE LABEL	
① 型番 Model	
② 型式許可番号▽ 電源・電力	屋内用
③ 製造番号 Serial NO.	最高使用圧力
	MPa
株式会社 日本イートミツコ	

※製品本体の保証期間はメーカー出荷から1年間です。
製品に貼付けの保証票に記載されています。

仕 様

■ 動作条件

上水道(水道法適合のこと)限定

圧力: 0.1~0.4MPa

水温: 0~35℃

機器最小流量: 4ℓ/min

注意: 最小圧力0.1MPaは、給湯側開放状態で作動する最低圧力です。実際の利用に当たっては配管及びシャワーヘッドなどの圧力損失を計算し、機器内で4ℓ/min以上の流量を得られるようにして下さい。

■ 仕様

型式	EI-10N3	EI-15N3	EI-20N3	EI-30N3	EI-40N3
標準電圧(V)	三相200				
ヒーター容量(kW)	10.1	15	20	30	40
給湯方式	先止式(安全弁付属)				
給水圧力	0.1~0.4MPa				
据付方式	壁掛式				
寸法(mm)W×D×H	500×170×550			600×170×550	
運転重量(kg)	19.3	19.3	19.3	26	26
本体色	白色				
安全装置	安全弁	設定圧力0.5MPa			
	過昇温防止	バイメタルサーモ			
	主回路遮断	感度電流30mA,動作速度0.1sec			

■ EI-N3機種ごとの有効出湯能力

この表(有効出湯能力)はEI-N3各機種毎の出湯能力の目安です。便宜上、放熱ロス・水温による体積変化などは計算対象から除外しています。(最高温度は70℃です。)

		単位 ℓ/min		
型 式	ヒーター(kW)	25℃上昇時	35℃上昇時	40℃上昇時
EI-10N3	10	5.7	4.1	—
EI-15N3	15	8.6	6.1	5.4
EI-20N3	20	11.5	8.2	7.2
EI-30N3	30	17.2	12.3	10.8
EI-40N3	40	22.9	16.4	14.3

アドバイス&メンテナンス

データベース管理と専門技術で安心・快適のサポート。

お買い上げいただいた機器は、すべてデータベースに登録。定期点検の時期などを的確に管理し、豊富な経験と優れた技術を兼備した専門スタッフが、責任をもってサポートいたします。イトミック製品を安心してお使いいただくとともに、快適な温水環境をお届けするため、アドバイスとメンテナンスを心を込めて提供いたします。

アフターサービスのお問い合わせ

ITOMIC 全国共通ナビダイヤル

オ-! イ ト ミ ッ ク

TEL **0570-011039**

ご依頼時に必ず型番・製造番号をお知らせください。

メンテナンス契約

湯沸器を永くお使いいただくためには、メンテナンス契約が有効です。詳しくは下記の弊社フロント課までご連絡ください。また、部品のご注文もフロント課で承っています。

TEL : 03-3621-2161(代)

FAX : 03-3621-2163

24時間サービス体制

夜間専用電話：東京**03-3621-2161**

●通産省甲種電気用品製造登録工場●日本水道協会検査委託工場●日本水道協会検査登録工場●日本電機工業会正会員●日本ボイラ协会会员●建設業許可



株式会社 **日本イトミック**

営業本部

〒130-0002 東京都墨田区業平5-11-3 イトミックビル

TEL03(3621)2121 (大代表)

FAX03(3621)2130

フロント課

TEL03(3621)2161 (代表)

FAX03(3621)2163

本社工場

〒143-0002 東京都大田区城南島4-6-8

TEL03(3799)7311 (代表)

FAX03(3799)7310

〈地区販売会社〉

北海道地区●(株)北海道イトミック	：〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条5-1(5F) 24 軒 2 号館	TEL011(615)6681 (代)	FAX011(615)7004
東北・新潟地区●(株)東北イトミック	：〒981-3125 仙台市泉区みずほ台4-3	TEL022(773)6161 (代)	FAX022(773)6213
中部・北陸地区●(株)中部イトミック	：〒460-0002 名古屋市中区丸ノ内2-16-30(丸の内魚住ビル)	TEL052(222)2561 (代)	FAX052(222)2559
近畿地区●(株)関西イトミック(株)	：〒541-0046 大阪市中央区平野町3-5-12(東海ビル)	TEL06(6226)0800 (代)	FAX06(6226)0802
中国・四国地区●(株)中国イトミック	：〒730-0051 広島市中区大手町1-7-12(徳永ビル)	TEL082(240)1361 (代)	FAX082(240)1363
九州地区●(株)九州イトミック	：〒812-0008 福岡市博多区東光1-3-10(福岡ホリヤビル)	TEL092(481)3911 (代)	FAX092(481)3930
沖縄地区●不二宮工業(株)	：〒901-2313 沖縄県北中城村字熱田1985	TEL098(935)5755 (代)	FAX098(935)5771